

中小企業信用保険法第2条第5項
第5号の規定による認定申請書（イ-②）

令和 年 月 日

（あて先）太子町長

所在地（住所）
企 業 名
代 表 者 名
メールアドレス

私は（注2）業を営んでいるが、下記のとおり、（注3）が生じているため、経営の安定に支障が生じておりますので、中小企業信用保険法第2条第5項第5号の規定に基づき認定されるようお願いします。

（表）

※表には営んでいる事業が属する業種（日本標準産業分類の細分類番号と細分類業種名）を全て記載（当該業種は全て指定業種であることが必要）。当該業種が複数ある場合には、その中で、最近1年間で最も売上高等が大きい事業が属する業種を左上の太枠に記載。

記

事業開始年月日 年 月 日

売上高等

$\frac{(B-A)}{B} \times 100$ 指定業種の減少率 %
全体の減少率 %

最近3カ月間における全体の売上高等に占める指定業種の売上高等の割合 %

A：申込時点における最近3か月間の売上高等

（ 年 月 ～ 年 月 ） 指定業種の売上高等 円
全体の売上高等 円

B：Aの期間に対応する前年の3か月間の売上高等

（ 年 月 ～ 年 月 ） 指定業種の売上高等 円
全体の売上高等 円

（注1）本様式は、指定業種と非指定業種を兼業している場合であって、全体の売上高等に占める指定事業の売上高等の割合、指定業種及び申請者全体双方の売上高等の減少率が認定基準を満たす場合に使用する。

（注2）最近1年間で最も売上高等が大きい事業が属する指定業種が属する業種（日本標準産業分類の細分類番号と細分類業種名）を記載。

（注3）「販売数量の減少」又は「売上高の減少」等を入れる。

（留意事項）①本認定とは別に、金融機関及び信用保証協会による金融上の審査があります。

②町長から認定を受けた後、本認定の有効期間内に金融機関又は信用保証協会に対して、経営安定関連保証の申込を行うことが必要です。

認 定 書

令和 年 月 日

申請のとおり、相違ないことを認定します。

（注）信用保証協会への申込期間：令和 年 月 日から令和 年 月 日まで

太子町長 印

（認定権者記載欄）

（あて先）太子町長

所在地(住所)
企 業 名
代 表 者 名

表1：事業が属する業種毎の最近1年間の売上高
当社の指定業種は

業種（※1）	最近1年間の売上高	構成比
業	円	%
業	円	%
業	円	%
業	円	%
全体の売上高	円	100%

※1 業種欄には、日本標準産業分類の細分類番号と細分類業種名を記載。

表2：最近3か月間における売上高の比較
【指定業種の売上高】

対象月	最近3か月の売上高	対象月	左の期間に対応する 前年同期3か月の売上高
令和 年 月	円	令和 年 月	円
令和 年 月	円	令和 年 月	円
令和 年 月	円	令和 年 月	円
最近3か月の 売上合計【A】	円	前年同期の 売上合計【B】	円
減少率	$(B-A)/B \times 100 =$		%

【企業全体の売上高】

対象月	最近3か月の売上高	対象月	左の期間に対応する 前年同期3か月の売上高
令和 年 月	円	令和 年 月	円
令和 年 月	円	令和 年 月	円
令和 年 月	円	令和 年 月	円
最近3か月の 売上合計【A'】	円	前年同期の 売上合計【B'】	円
減少率	$(B'-A')/B' \times 100 =$		%

【最近3か月間における全体の売上高等に占める指定業種の売上高等の割合】

$A(\text{指定業種最近3か月間売上高})/A'(\text{企業全体3か月間売上高}) \times 100 =$	%
---	---

（注）認定申請にあたっては、指定業種に属する事業を営んでいることが疎明できる書類等（例えば、取り扱っている製品・サービス等を疎明できる書類、許認可証など）や、上記の売上高が分かる書類等（例えば、試算表や売上台帳など）の提出が必要。